

第22回 社会福祉士国家試験



January 2010
H.22

合格の秘訣は？

1. 過去問演習

2. 模試の受験

多くの合格者の答えがこの2つ。

それもそのはず…午前午後4時間の試験で解くべき問題は150問！

1問平均96秒で問題を読み、解き、マークシートを埋めていくペース。

スピードと持久力、その両方が必要となるのです。

だから、過去問に慣れ本番にそなえた練習を重ねることが合格の秘訣。

そこで、今からでも始められる過去問トレーニングシステム

赤マル福祉社会福祉士国家試験合格サポートシステムと、

本番約1ヶ月前に自宅で受けられる**Web模擬試験**をご案内します。

残る3ヶ月、いや1ヶ月でもできること…が**ここ**にあります！

詳しくは裏面をご覧ください。



合格サポートシステム3ヶ月(11・12・1月)利用料+Web模擬試験1回(12月19日・20日実施)受験料

赤マル
ダブル◎パック

初年度
キャンペーン
特別価格

2,500円 (税込)

※10月中は無料で利用できます。

で※今から試験までずっと使えます

株式会社ジェイシー教育研究所

〒260-0027 千葉市中央区新田町 10-15

国に良い ふくし

☎0120-941-294

ふくし1番

体験版サイト <http://2941.jp>

eラーニングによる 社会福祉士国家試験 合格サポートシステム

● **過去問をベースにした新カリキュラム対応**
8年分の過去問を新カリキュラムの科目に再編成し、○×・択一・2種類の問題を豊富に用意しています。

科目一覧 (共通科目・午前)

人体の構造と機能及び疾病 実題数: 200N 難易度: 4.6	福祉行政と福祉計画 実題数: 1555N 難易度: 3.6
心理学理論と心理的支援 実題数: 230N 難易度: 7.4	社会保険 実題数: 200N 難易度: 3.6
社会理論と社会システム 実題数: 1100N 難易度: 1.6	低所得者に対する支援と生活保護制度 実題数: 1100N 難易度: 1.6
現代社会と福祉 実題数: 1111N 難易度: 1.6	保健医療サービス 実題数: 200N 難易度: 1.6
地域福祉の理論と方法 実題数: 933N 難易度: 1.6	権利擁護と成年後見制度 実題数: 625N 難易度: 1.6

○×形式 3000 問でくり返しトレーニング! 知識を完璧に...携帯でも学習できます。

社会理論と社会システム 5問中1問目 1問正解

第21回

自殺対策基本法(平成18年)の基本理念では、自殺が個人的な問題としてのあととされるべきでない。その結果に様々な社会的な要因があることを踏まえて、自殺対策を実施することとしている。

あなたの解答 ○ ×

【解説】
自殺対策基本法第2条の条文であり、正しい。

正解!

次の問題へ

● **学習の継続をたすけるサポートプログラム**
学習の実施度・習熟度が楽しいキャラクターの変化によって把握でき、モチベーションを上げる工夫がされています。

学習ログ

2009/09/02 15:21 「社会保険」を30分学習しました(実施度+10%、習熟度+6%)
2009/09/02 14:00 「低所得者」を20分学習しました(実施度+7%、習熟度+1%)
2009/09/01 20:12 ログインしましたか学習しました。

科目	最終ログイン日時	ログイン日数	最近の出席簿	実題数	習熟度
＜平均＞					
【共通】人体の構造と機能及び疾病	2009/08/11 17:35	35	●●●●●●●●	48	35
【共通】心理学理論と心理的支援	2009/08/11 17:35	10	●●●●●●●●	75	66
【共通】社会理論と社会システム	2009/07/08 02:52	2	●●●●●●●●	34	10
【共通】現代社会と福祉	2009/07/31 13:55	27	●●●●●●●●	95	60
【共通】地域福祉の理論と方法	2009/07/08 02:52	21	●●●●●●●●	25	10
【共通】福祉行政と福祉計画	2009/07/31 13:55	18	●●●●●●●●	84	80
【共通】社会保険					
【共通】低所得者に対する支援と生活保護制度					

テストモードで全問正解した科目は合格認定され、さらにキャラクターに変化が...

択一形式 1000 問は時間制限を設けたテストモードで実践トライアルができます。

高齢者に対する支援と介護保険制度 5問中5問目 3問正解

第21回

認知症高齢者の日常生活自立度判定基準に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 認知症高齢者に見られる症状や行動の判定は、複数回の検査結果をもとに平均値となっている。
- 2 認知症高齢者ケアの方針の作成は、認知症高齢者の日常生活自立度判定基準と日常生活自立度(認知症)の判定の双方を必要とする。
- 3 何らかの認知症の症状や行動を有するが、一人で在宅生活を行っている人の場合は自立度判定基準には該当しない。
- 4 夜間を中心として日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られる場合は II b のランクと判断される。

結果はデータベースに蓄積
正解した問題も連続正解するまでランダムに出題されます。

詳しい解説
キーワード検索
機能も装備

周辺症状あるいは重度な身体疾患が見られ、専門医療を必要とされる。

【正しい答え】2番

今回の設問はこれで終わりです。
終了する

【解説】
選択肢2番は、介護保険制度の要介護認定では、認定調査や主治医意見書の中で「認知症高齢者の日常生活自立度判定基準」および「障害老人の日常生活自立度」の両方の指標が用いられ、コンピュータによる一次判定の結果に反映されるような仕組みとなっているので、正しい。

選択肢1番は、「障害老人の日常生活自立度判定基準」の活用についての一部改正について(平成18年4月3日 老発第040300号)の中の(別添)1において、認知症は進行性の疾患であることから、必要に応じて繰り返し判定を行うこと、としている。しかしながら、複数回の検査結果をもとに平均値をとる、との記述はないので、誤り。

自宅PCで受験できる 社会福祉士国家試験 Web模擬試験

● **新カリキュラム対応の予想問題** 作成: 社団法人千葉県社会福祉士会
PC画面上に表示あるいは印刷して受験、マーク解答画面入力・送信したら受験完了です。

第22回 社会福祉士国家試験 Web模擬試験

問題

人体の構造と機能及び疾病

問題 1 消化管・消化液のうち、腸下層を形成してこの管の内面を一つ構成するものは、次のうちどれか。

- 1 口腔粘膜上皮
- 2 胃粘膜
- 3 小腸粘膜
- 4 大腸粘膜
- 5 消化管粘膜

解答番号

1 2 3 4 5

● **試験後3日でフィードバック**
本番1ヵ月前の受験生動向と、自分の課題を知ることができます。さらに本番まで、合格サポートシステムと連動して弱点克服を続けます。

【個別成績表】イメージ

科目	実題数	正解数	正答率	合格判定
社会理論と社会システム	1100	110	10%	C
心理学理論と心理的支援	230	23	10%	C
社会保険	200	20	10%	C
現代社会と福祉	1111	111	10%	C
地域福祉の理論と方法	933	93	10%	C
福祉行政と福祉計画	1555	155	10%	C
低所得者に対する支援と生活保護制度	1100	110	10%	C
保健医療サービス	200	20	10%	C
権利擁護と成年後見制度	625	62	10%	C

総合テスト 科目別成績

合格判定 C

● 無料体験とお申し込み・お問い合わせは...

赤マル体験版サイト <http://2941.jp>

